

○水生生物モニタリング調査結果一覧（いわき市沖M）

<いわき市沖M 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
Mー2	○	○	○	○	○	○

<いわき市沖M 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度(m)
Mー2（表層）	37. 1996°	141. 0853°	R5. 9. 2	08:50	09:02	23. 2	21. 1	砂	5Y4/2	貝殻	41. 0	10. 0
Mー2（下層）				08:26		19. 4						

<いわき市沖M 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
調査地点	緯度	経度	日	時刻												
Mー2（表層）	37. 1996°	141. 0853°	R5. 9. 2	08:50	8. 1	1. 0	1. 7	7. 9	4770	34. 14	1. 1	2	0. 8	N. D. (0. 0015)	0. 0031	－
Mー2（下層）				08:26	8. 0	0. 6	1. 4	8. 2	4830	34. 37	1. 0	2	1. 2	N. D. (0. 0015)	0. 0031	0. 00094

注) N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<いわき市沖M 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N. H. E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2～75mm) (%)	粗砂 (0. 85～2mm) (%)	中砂 (0. 25～0. 85mm) (%)	細砂 (0. 075～0. 25mm) (%)	シルト (0. 005～0. 075mm) (%)	粘土 (0. 005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
Mー2	37. 1996°	141. 0853°	R5. 9. 2	09:02	7. 8	300	23. 2	2. 1	1. 6	2. 770	0. 6	0. 4	2. 1	89. 2	3. 0	4. 7	0. 14	9. 5	0. 54	20	N. D. (0. 12)

注) N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<いわき市沖M 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
M-1 M-2 M-3	久之浜沖	37. 1736° 37. 1996° 37. 2324°	141. 0788° 141. 0853° 141. 0935°	R5. 9. 2	脊椎動物	硬骨魚	カサノ	ホホウ	<i>Lepidotrigla microptera</i>	カナガシラ	5	1. 1	成魚	エビ・エビ・多毛類、エビ・カニ	内臓除去	1. 1	N. D. (0. 25)	1. 1	－
					脊椎動物	硬骨魚	カサノ	ホホウ	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	ホウボウ	3	0. 92	成魚	魚類・カニ、魚類・多毛類、魚類	内臓除去	0. 45	N. D. (0. 30)	0. 45	－
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Pleuronichthys japonicus</i>	ナガレメイタガレイ	2	0. 24	未成魚/成魚	コノカイ類	内臓除去	0. 33	N. D. (0. 35)	0. 33	－
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	4	0. 69	未成魚	貝類	内臓除去	0. 36	N. D. (0. 25)	0. 36	－
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	4	1. 9	未成魚/成魚	魚類	内臓除去	N. D.	N. D. (0. 24)	N. D. (0. 22)	N. D. (0. 017)
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	アジ	<i>Whitefin trevally</i>	カイワリ	9	0. 31	未成魚	不明消化物	内臓除去	0. 32	N. D. (0. 23)	0. 32	－
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイ	<i>Pagrus major</i>	マダイ	2	2. 8	成魚	カニ・貝類	内臓除去	1. 0	N. D. (0. 26)	1. 0	－
					脊椎動物	硬骨魚	フグ	フグ	<i>Takifugu snyderi</i>	シヨウサイフグ	8	1. 3	未成魚	貝類	内臓除去	0. 71	N. D. (0. 27)	0. 71	－
					脊椎動物	硬骨魚	マトウダイ	マトウダイ	<i>Zeus faber</i>	マトウダイ	3	1. 4	未成魚/成魚	魚類	内臓除去	N. D.	N. D. (0. 28)	N. D. (0. 27)	－
					脊椎動物	軟骨魚	カサザメ	カサザメ	<i>Squatina japonica</i>	カサザメ	1	1. 7	未成魚	不明消化物	内臓除去	1. 1	N. D. (0. 25)	1. 1	－
M-4	久之浜沿岸	－	－	R5. 9. 2	脊椎動物	軟骨魚	ムシロザメ	トビザメ	<i>Mustelus manazo</i>	ホシザメ	1	1. 1	未成魚	カニ	内臓除去	0. 60	N. D. (0. 24)	0. 60	－
					藻類・植物	褐藻	コンブ	コンブ	<i>Eisenia bicyclis</i>	アラメ	－	0. 28	－	－	－	0. 45	N. D. (0. 30)	0. 45	－
					軟体動物	腹足	古腹足	ミミカイ	<i>Haliotis</i> sp.	アワビ類	2	0. 18	成体	－	軟体部	N. D.	N. D. (0. 29)	N. D. (0. 28)	－
					棘皮動物	ウニ	ホウニ	オホフソウニ	<i>Strongylocentrotus nudus</i>	キタムラサキウニ	19	2. 1	成体	－	－	0. 23	N. D. (0. 23)	0. 23	－

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、 除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。